

# 静岡県 新規 県連だより

(全国統一安全就業スローガン) 「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」

44号



「第57回緑化祭花木市」  
富士宮市シルバー人材センター  
※YouTube動画があります！



「Gジェネフェスタ2023」  
三島市シルバー人材センター  
※YouTube動画があります！

- 会長挨拶、連合会定時総会 .....2
- 業務担当者研修会、女性委員会研修会 .....3
- 安全・適正就業推進委員会報告 .....4
- 就業開拓委員会、デジタルトランスフォーメーション化への取組 ...5
- 令和5年度「シルバー月間」の取組、高齢者活躍人材確保育成事業の取組 ...6
- 地域のシルバーセンターだより(富士宮市SC・三島市SC) ...7
- 地域のシルバーセンターだより(磐田市SC)、YouTube動画紹介、会員募集中! ...8

## (公社)静岡県シルバー人材センター連合会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5番地の1(静岡県勤労者総合会館4階)  
TEL(054)254-7240 FAX(054)205-4540 E-mail: shizuren@sjc.ne.jp  
発行日 令和6年3月吉日 発行人/荻野多喜雄



会長挨拶



(公社)静岡県シルバー  
人材センター連合会  
会長 荻野多喜雄

日頃は本連合会の事業運営に格別の御理解と御協力をいただきありがとうございますことに厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が国内で拡大した約3年間は、まさにコロナとの戦いでありました。この間、シルバー事業も会員数の減少や受注の減など多大な影響を受け、多くのセンターが事業運営で大変な御苦労をされました。また、本連合会の事業におきましても、コロナの感染拡大リスクを考慮しながら実施せざるを得ず、様々な苦労を乗り越えながら進めてまいりましたが、ようやく私たちの行動もコロナ前の状況に徐々に戻りかつての日常が取り戻されつつありますので、皆様と共に、これまでの分を取り戻すつもりで様々な事業を行ってまいります。

一方で、円安等による物価高騰から商品等の値上げが進み、これが

家計に重くのしかかり、消費経済への悪影響が懸念されており、政府は賃上げや物価高・円安への対応策など講じております。また、いわゆる「フリーランス法」が令和6年の秋に施行されることに伴い、各センターではこれに対応した「新たな契約方法」について、デジタル化の推進と合わせて検討・議論されております。

このように、私たちを取り巻く社会環境は、かつてないほどの大きな時代の変革期に入っており、このような時期であるからこそ、一致団結して時代の荒波を乗り越えていかなければなりません。

本連合会としましては、今後とも各センターの皆様との連携を層深め、会員の安全確保を最優先としつつ、拡大の余地が大きい女性会員の確保や、新しい就業先の開拓などに積極的に取り組み、地域社会の期待に応えるべく努力を重ねてまいりますので、変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、会員の皆様のおます御健勝と御活躍を祈念申し上げます、御挨拶いたします。

連合会定時総会

第43回定時総会が令和5年6月21日(水)に静岡労政会館6階大ホールにて開催されました。令和4年度事業報告及び決算、監査報告について承認されました。

その後行われた役員研修会・第1部では、「デジタル社会に向けたシルバー人材センターの事業拡大戦略」と題し、高田伸朗氏(NRR社会情報システム株式会社シニアコンサルタント)から、シルバー事業のデジタル化について、なぜ今必要なのか、今後どのように進めていくのかについての講演をいただきました。

第2部では、「官民連携によるシニアのデジタル活用推進」と題し、鈴木賢和氏(袋井市産業部農政課長)と峯脇里佳氏(袋井市・森地域SC職員)から、どのようにしてシニアのデジタル活用推進をしてきたのか、実際の例を基に講演をいただきました。

新規会員確保・就業先開拓には、センター業務のデジタル化、デジタルスキルを有する会員の

獲得、既存会員のデジタルスキルの向上、行政・デジタルスキルを有する外部組織との連携が必要であることを学びました。



第1部 研修会風景



第2部 研修会風景

## 業務担当者研修会（信頼されるシルバーであること）

シルバーは、公益に資する団体であることもあり、受注した仕事が請負契約でよいのか、労働者派遣契約にしなければならないのか、違法とならないよう適正な判断をすることは大変重要なことです。

しかし、時には判断に迷う場合もあり、さらには大きな事故でも起これば責任問題となりかねないので。また、会員も、現場において発注者の指揮を受けて仕事をしてはいけない請負契約や委任契約で働いているのか、または、派遣先の指揮命令を受けて仕事をする派遣労働者として働いているのか、就業の形態に自覚を持つことは大切なことです。この区分があいまいになってしまうと、「偽装請負」(違法)に代表されるように、シルバーは信用できない団体であると汚名を着せられることとなりかねません。これらの状況を踏まえ、静岡労働局による「派遣と請負の区分について」及び「関市シルバーによる「派遣事業拡大について」の研修会を開催しました。



「労働者派遣事業と請負の区分」研修会風景



平井 房夫 講師

日時 令和5年8月30日(水) 13:15~16:00  
場所 男女共同参画センターあざれあ5階 502会議室

〈第一部〉13:20~14:55

### 「労働者派遣事業と請負の区分」

講師 静岡労働局職業安定部需給調整事業課  
主任需給調整指導官 佐藤 智俊 氏

〈第二部〉15:05~15:55

### 「派遣事業を拡大するために」

講師 公益社団法人関市シルバー人材センター  
事務局長 平井 房夫 氏

## 女性委員会研修会

令和6年2月7日(水)、女性委員会研修会が静岡県男女共同参画センター「あざれあ」で開催されました。

「シルボンヌ全国大会2023 in福岡」に女性委員会の委員4名が参加し、各地のシルバー人材センターの活動紹介やファッションショーなどを通じて女性会員のパワーの強さや、会員が製作した物品を販売するマルシェでの製品のクオリティの高さなどが報告されました。

研修会の後半では、一般社団法人静岡県eスポーツ連合様を講師に招き、「体を動かしながら新しいゲーム(eスポーツ)にチャレンジすることで脳へ刺激を与え日々の生活に活力を得ることが出来る」とのテーマによるプレゼンの後、実際に「太鼓の達人」を使った参加者全員による体験会を開催しました。会場内には笑い声が響き、気軽に楽しんでいる様子が伝わってきました。

今後も女性委員会では女性が活躍できるような情報を提供したり、各センターの女性委員会



「eスポーツ体験 (太鼓の達人)」研修会風景



「どんな様子だろう…」シルボンヌ入場前の参加者

のサポートなどの活動をしていきたいと考えています。

# 安全・適正就業推進委員会報告

安全・適正就業推進委員会は、会員の安全な就業を目的に安全と法令順守について情報提供や注意喚起などを行っており、令和5年度は別表のとおり安全・適正就業推進研修会と巡回訪問（安全パトロール）を行いました。

今年度中は死亡事故が2件報告されており、それぞれきつかけは異なるものの、転倒した際に頭部に衝撃を受け、重大な結果につながってしまいました。転ばないために脚力の強化を始め、就業するに当たって体力維持を心掛けていただくこと、そして就業現場では転倒しそうな場所や状況を予め考え、転倒を防いでください。

令和4年度の損害賠償事故は142件発生しており、うち68件（約48%）がいわゆる飛び石による事故です。飛散防止ネットを使用する、養生する、作業エリアに入らないうちが接近した場合は作業を停止することを徹底していれば発生を防げたと思える事故です。

毎年多くの事故報告が届きますが、いずれも同じような事故が繰り返されていると言わざるを得ません。事故の要因に対して十分な反省に基づく対策が行われていれば防げたはずの事故が繰り返され

ています。

事故防止の主役は何といっても実際に作業に当たる会員ご自身です。「誰かに注意されるから」ではなく、自分が率先して「自らの身を守るため」に安全対策を行うという心構えが求められます。

安全・適正就業推進についての知識を深めるため、会員向けに独自の研修会を開催しているメンバーもありますが、全シ協や連合会が開催する会議や研修会をぜひ上手に利用してください。全シ協の会議にはオンラインで聴講できるものもあります。

シルバー会員の皆様には長年各分野で経験を積んでこられたベテランが多いと思いますが、「自分は経験が豊富だから」という気持ちが安全配慮への足かせとなっていないでしょうか？

「自らの命を自ら守るため」、安全に関する最新の情報を取り入れ、危険予知と安全への配慮を継続してください。どうぞ会員同士で事故を起こさないために何を行うべきか話し合ってください。例年の安全・適正就業に係わる会議や研修会の開催計画を別表にまとめましたのでぜひ活用ください。



### 研修会・会議の開催予定

| 開催時期 | 名称               | 開催場所/オンライン視聴   |
|------|------------------|----------------|
| 7月   | 県シ連 安全・適正就業推進研修会 | 静岡市/アーカイブ動画あり  |
| 8月   | 適正就業担当者会議        | 東京都/オンライン視聴あり  |
| 2月   | 安全就業指導員会議        | 東京都/オンライン視聴あり  |
| 年間随時 | 高齢者活躍人材確保育成事業講習  | 連合会に申込みの上開催を計画 |

| シルバー派遣事業 労働災害件数<br>休業4日以上( R5年4月~1月) |   |
|--------------------------------------|---|
| 業務災害                                 | 7 |
| 通勤災害                                 | 2 |

| 令和5年度 シルバー団体傷害保険に係る事故件数<br>R5年4月~1月(保険金受領日ベースの集計) |            |         |    |
|---|------------|---------|----|
| 事故区分  | 死亡・6か月以上入院 | 1か月以上入院 | 計  |
| 就業中   | 1          | 13      | 14 |
| 就業途上  | 1          | 1       | 2  |

### 令和5年度 安全・適正就業推進研修会 令和5年7月19日(水) 13:30~16:00 静岡労政会館 6階 ホール

- 第1部 講演:「危険予知トレーニングで事故を防止する」  
講師:川瀬 幸嗣(かわせこうじ)氏  
川瀬労働安全衛生コンサルタント事務所代表
- 第2部 講演:「愛知県連合会における安全・適正就業のための取組について」  
講師:甲斐 伸吾(かいしんご)氏  
公益社団法人 愛知県シルバー人材センター連合会  
安全・適正就業パトロール指導員

安全就業スローガン(令和5年度から令和7年度)  
**安全は無理せず 焦らず 油断せず**

### 令和5年度 巡回訪問

| 地域 | 訪問日       | 訪問先  | 実施内容                              |
|----|-----------|------|-----------------------------------|
| 東部 | 11/9 (木)  | 清水町  | 町営粗大ごみ集積所受付・分別業務 図書館・保健センター館内清掃作業 |
|    |           | 函南町  | 伊豆函南病院周辺道路の草刈業務 住宅街公園の草刈・剪定整備作業   |
|    | 11/17 (金) | 御殿場市 | スポーツ施設管理 御殿場市民交流センター館内清掃作業        |
|    | 11/29 (水) | 南伊豆町 | 田尻地区草刈り                           |
| 中部 | 11/30 (木) | 下田市  | 空き家周囲の草取り 耕作放棄地の除草作業              |
|    | 11/8 (水)  | 川根本町 | 個人宅お茶均し除草整備 本川根中学校敷地内草刈り作業        |
| 西部 | 11/15 (水) | 御前崎市 | 八千代団地周囲草刈り作業 個人宅 剪定作業             |

# 就業開拓委員会研修会

多様な就業先からの要望に対応するための就業研修会を実施

○令和4年・5年の2年連続で就業開拓、会員拡大業務に携わるセンター職員を対象としたお客様対応スキル向上の研修会を実施しました。

ロールプレイング形式(模擬演習)それぞれ立場になって演じました。

(お客様)

終業開拓委員会委員がお客様役に扮し、センター職員に注文を持ちかける。

(センター職員)

お客様が何を考え、要求しているのかを対応の中で探り出す

(ルール)

多様な注文に対して「出来ません」「やれませんが」は禁句

(検討内容)

新たな発想等を駆使して商談を重ね、当面の要望、将来の構想等々を聞きだし提案を実施する。

(グループ討議)

※センター内で協議を図り↓  
①短期解決策 ②試行等の提案  
↓将来導入を見据えた提案等々を実施しました。

この研修を通じ各センターからの参加者(職員)の対応スキル・アイデア等々を共有し見聞を広めています!!



模擬演習



グループ討議

# DX (デジタルトランスフォーメーション) 化への取組

(就業開拓委員会報告)

デジタル社会実現に向けて、シニア層を中心としたデジタルデバイス解消及び地域のデジタルリテラシー向上に取り組んでいます。

その中で、昨年実施した静岡県が推進している「ふじのくにデジタルサポーター育成事業」(※1)を活用し研修を行った結果、16SC115名(令和4年度54名、令和5年度61名)がデジタルサポーターとして認定を受けました。

サポーターとなった会員は、現在行政や各種団体からの要請に応え各地域のスマホ等講習会で活躍中です。又、今年度静岡県が募集した「シニア向け消費者教育講師人材養成講座」(※2)に応募し、5SC15名の会員が本講座の受講を始めています。本講座修了者は、「静岡県消費者教育講師人材バンク」に登録され、来年度、各地域や各職場等で行われる出前講座の講師及びアシスタントとして活動が期待されています。

さらに、仲間づくり・居場所づくり等で注目されているデ

ジタルゲーム(eスポーツ)への各センターの取組(体験会・講座開催・サポーター養成等)を積極的に支援していきたいと考えています。



※1



※2



スマホ講習会

## 令和5年度「シルバー月間」の取組

(普及啓発委員会報告)

シルバー事業の社会的意義、活動内容を広く地域住民、行政機関等に周知してもらうため、令和5年10月を「シルバー月間」と定め、シルバーの日（令和5年10月21日）を中心に、県下シルバー人材センターでは、地域イベントと連携したキャンペーンや各種ボランティア活動等を実施しました。

センターの役職員、会員が共に参加し、「60歳以上のみなさま！会員募集中！」チラシ（※1）や啓発品「非常用給水バッグ5ℓ」（※2）を11,000個配布し、シルバー事業の周知・広報、新規会員の募集を行いました。

また同月には、「テレビCM 30秒」（32本放送）（※3）、「しずおか県民だより10月号」（※4）に広告を掲載しました。



※4 静岡県民だより10月号広告



※3 テレビCM 30秒



※2 非常用給水バッグ5ℓ



※1 会員募集チラシ

## 高齢者活躍人材確保育成事業の取組

(高齢者活躍人材確保育成事業)

静岡県シ連では、静岡労働局より委託を受け60歳以上の方の就業意欲を喚起・促進させるための技能講習・就業体験・セミナーを実施しています。

この講習等は、センターでの就業を希望している60歳以上の方や、これまで経験のない職種や業務での就業を希望する現会員が、知識と就業現場の状況を実感し、センターでの就業に関心を高めてもらうことを目的としています。

表①～⑧の技能講習・就業体験・セミナーで100名方がシルバー会員に入会していただきました。

| 技能講習・就業体験・セミナー     | 東部 | 中部 | 西部 | 計  |
|--------------------|----|----|----|----|
| ① 植木の剪定            | 1  | 3  | 2  | 6  |
| ② 刈払機取扱安全衛生教育      | 2  | 1  | 3  | 6  |
| ③ スマホ初級編           | 1  | 2  | 1  | 4  |
| ④ 清掃スタッフ           | 2  | 1  | 1  | 4  |
| ⑤ 高齢者生活支援、生き生き整理術  | 2  | 0  | 0  | 2  |
| ⑥ 調理補助             | 1  | 0  | 0  | 1  |
| ⑦ 網戸・障子の張替、包丁・刃物研ぎ | 0  | 1  | 1  | 2  |
| ⑧ 就業体験(児童クラブ、スマホ等) | 6  | 1  | 1  | 8  |
| 合計                 | 15 | 9  | 9  | 33 |



植木の剪定 講習



刈払機取扱安全衛生教育 講習



スマホ初級編 講習



# 地域のシルバーセンターだより

静岡県内各地からユニークな活動をしているセンターをご紹介します。



## 「職員&役員が一体となった 周知・広報活動の実施」

富士宮市シルバー人材センターでは、令和5年10月21日(土)・22日(日)に開催された、第57回緑化祭花木市(会場:富士宮市役所・正面玄関前)にブースを設け参加しました。シルバー事業の社会的意義、活動内容等を広く地域住民、行政機関等に理解をしていただくとともに、60歳以上の方のセンターへの加入の働きかけ及び就業拡大に向け、普及啓発活動を展開しました。

普及啓発品(配布用グッズ)として、「60歳以上のみなさま!会員募集中!」チラシと「非常用給水バッグ5ℓ」計400個をご来場者の方に配布、「非常用給水バッグ5ℓ」は、実際見てわかるように水を入れて展示しました。

当日は天候にも恵まれイベント会場・シルバー人材センターのブースには親子連れなど多くの方がお越しになり、職員と役員、職員のお子様(大谷翔平選手&三笠薫選手級の助っ人)が一体となり周知・広

報活動を行いました。60歳以上の方には一人一人熱意をもって説明し、積極的なPRによりセンターへの興味をお持ちいただいた方が多くいらっしゃいました。

周知・広報活動の様子はユーチューブ動画、公益社団法人富士宮市シルバー人材センター「第57回緑化祭花木市」(動画時間3分35秒)を、ぜひご覧ください。(8ページ参照)



富士宮市SC「第57回緑化祭花木市」での取組



## 「センター主催の 独自イベントを初開催!」

三島市シルバー人材センターでは、令和5年10月14日(土)にセンター主催の独自イベント「Gジェネフェスタ2023」(会場:三島商工会議所1Fさんしんみゆうくんホール・入場無料)を初めて開催しました。(Gジェネ)とはグランドジェネレーション、人生最上の世代。若々しく歳を重ね豊かな知識と経験をはぐくみ、人生を様々なスタイルで楽しんでいる充実した日々を送る年長者のことです。若い世代から各世代の方にシルバー人材センターをより身近に知ってもらうため、職員と役員が一体となり、企画・準備・設営を行いました。

会場では、お菓子釣りゲーム、手芸品販売、シニア就業相談等の様々なブースが並び、子供から大人まで楽しそうな会話や笑い声・笑顔が溢れました。

そば打ち実演・試食会では長い行列ができ、ご来場の方から「とても美味しかったです」と声をかけていただきました。

した。

ステージでは、ハーモニカ、英会話教室、体操教室等が行われ、素敵な演奏&パフォーマンスで会場を魅了し非常に盛り上がりました。

イベントの様子はユーチューブ動画、公益社団法人三島市シルバー人材センター「Gジェネフェスタ2023」(動画時間13分44秒)を、ぜひご覧ください。



(三島市シルバー互助会クラブ) 三島ハーモニカフォーラム



(三島市シルバー独自事業) 健康体操教室



環境にもお財布にもやさしい子育てを応援します。リサイクルバンク『マガモ』

磐田市シルバー人材センターでは、平成21年4月から独自事業の一環として、中古のベビー・子ども服や市内の学生服などを取り扱う店舗「リサイクルバンク マガモ」を運営しています。子どもの時期は成長が早く、買った服のサイズがすぐに合わなくなってしまうたり学校を卒業して使わなくなった制服や学用品が出てきてしまったりするため、まだ捨てるにはもったいない綺麗なものを必要としている方へ使ってもらいたいという思いから、「地域のあげたい人と欲しい人の橋渡しの場所」を目指しています。

マガモは一般のリサイクルショップとは異なり買い取りは行っており、お持ち込みいただいた商品をすべて無償で譲り受けることで、手に取りやすい価格での提供を行っています。子ども服を中心に、磐田市内の中学・高校の学生

服、おもちゃ、絵本等も取り揃えております。小さい子ども連れのお客様が商品を選んでいる間に会員が子守りをしたり、お客様の希望商品を一緒に探したりとアットホームな雰囲気です。子育ての大先輩であるシルバー人材センターの女性会員達が活躍しています。一時期は新型コロナウイルスの影響でイベントへの参加を自粛していましたが、現在は子ども連れの利用者が多い市内施設の部屋をお借りして、年に2回ほど土曜日に出張販売会を開催しています。

常連のお客様からは「子どもが服を汚してしまつて枚数が必要なのでマガモの存在はいつも本当に助かっている」「平日は仕事で行けないので土曜日の出張販売会はありがたい」とのお声をいただいております。これからも環境とお財布にやさしい子育てを応援し、

地域の皆様に愛される「マガモ」であり続けたいと思っております。



リサイクルバンク『マガモ』  
住所 磐田市弥藤太島500番地1  
豊田福祉センター1階  
電話 0538-39-5011  
営業時間 平日9:00~16:00  
定休日 土曜・日曜・祝日  
(夏季休暇、年末年始休暇あり)

▶ 静岡県シルバー人材センター連合会の YouTube チャンネルを紹介します！

シルバー人材センターのイベント紹介、テレビCM、会員インタビューがあります。令和6年度10月「シルバー月間」での取組を中心に今後も動画をアップしていきます！



ご視聴、チャンネル登録してね！

静岡県シ連 youtube

静岡県シ連・職員が作成したチャンネルです。主に最新の活動情報をアップしています。



静岡県シルバー人材センター連合会

メディア作成の広報動画です。CMや会員インタビュー、様々な業務について紹介します。



60歳以上のみなさま！

女性

男性

シルバー人材センター 会員募集中!



最寄りのシルバー人材センターへお気軽にご連絡ください!

会員募集中 静岡連

検索